

BROMPTON

G Line で、これまでの Brompton では行かなかった場所へ
「Brompton G Line Experience -春日山・奈良-」
9 月 12 日・13 日に開催

— 世界遺産・春日山原始林を身近に感じながら、G Line の走破性を体感 —



BROMPTON JAPAN 株式会社（東京都港区）は、2026 年 9 月 12 日（土）・13 日（日）の 2 日間、春日山・奈良エリアを舞台に、Brompton G Line の走破性と新たなライドの楽しみ方を体験するイベント「Brompton G Line Experience -春日山・奈良-」を開催いたします。

本イベントでは、歴史ある奈良の街並みから豊かな自然が残る春日山周辺へ、舗装路からグラベルまで異なる環境を G Line で走行。通常の街中での試乗だけでは分からない G Line ならではの安定感や走行性能、そして「これまでの Brompton では行かなかった場所まで行ける」という新たな可能性を、実際のフィールドでご体感いただけます。

関西エリアの Brompton 正規ディーラーへの先行案内・募集後、空き枠を一般参加者向けに開放します。各回 7 名の少人数制で、2 日間・全 4 回、計 28 名の参加を予定しています。

■「Brompton G Line Experience -春日山・奈良-」について

今回の舞台となる春日山原始林は、春日大社の神山として古くから大切に守られてきた森です。自然信仰と深く結びついた文化的価値を持ち、1998 年には「古都奈良の文化財」の構成資産のひとつとしてユネスコ世界遺産に登録され、国の特別天然記念物にも指定されています。

そんな歴史と自然が共存する春日山周辺を、G Line で巡ります。

近鉄奈良駅周辺からスタートし、古都の街並みから徐々に自然豊かなフィールドへ。街と自然、舗装路とグラベルという異なる環境をひとつのライドでつなぎながら、G Line ならではの安定感や走行性能、Brompton だからこそ広がる行動範囲を体験いただきます。

BROMPTON

各回 7 名の少人数グループでスタッフとともに走行するため、G Line に初めて乗る方や、普段グラベルを走る機会がない方にもご参加いただけます。歴史ある街から世界遺産の森へ、自転車で移動するからこそ感じられる景色や空気の変化も、奈良ならではの魅力です。



■「Brompton G Line Experience -春日山・奈良-」開催概要

- 名称：Brompton G Line Experience -春日山・奈良-
- 日程：2026 年 9 月 12 日（土）・13 日（日）
- 時間：午前の部 9:30～／午後の部 13:30～
- 所要時間：約 1 時間 30 分～2 時間
- 走行距離：約 10～12km
- フィールド：春日山（奈良県）周辺のグラベルを中心としたルート（予定）
- ライドルート：<https://ridewithgps.com/routes/55942619>

※各ルートは現時点での予定です。道路状況や天候等により、予告なく変更となる場合があります。

- 試乗車：Brompton G Line
- 定員：各回 7 名／計 28 名（7 名×2 回×2 日）
- 集合場所：近鉄奈良駅周辺 ※詳細な集合場所は参加者へ別途ご案内します。
- 参加方法：ご参加は、以下の専用応募フォームよりお申し込みください。
- 応募フォーム：<https://form.jotform.com/262370373820454>

【参加特典】参加者には Brompton オリジナルグッズをプレゼント。

- 雨天時：小雨の場合は実施予定です。

※雨天および安全な走行が難しいと判断した場合は中止とさせていただきます。

※当日の天候や路面状況などにより、ルートやプログラムを変更する場合があります。



いつもの街を抜け、その先の景色へ。Brompton G Line と楽しむライドスタイル。

BROMPTON

■プログラム（予定）

- スタート前：G Line の特徴説明／通常の Brompton との違い（タイヤ幅、ジオメトリ、安定性など）
- 舗装路区間：G Line の軽快な巡航性を体感
- グラベル区間：砂利・ダート走行や登りでの安定性、走破性を体感
- ダウンヒル＋舗装路：安心感やコントロール性、ロングライドへの適性を体感

折りたたためて、グラベルも走れる。古都・奈良の街から長い年月にわたり守られてきた春日山の自然へ、G Line だからこそ広がる新しい行動範囲と、街と自然をシームレスにつなぐライドをぜひご体験ください。

■Brompton G Line について

G Line は、Brompton ならではのコンパクトな折りたたみ性能に、20 インチホイール、ワイドトレッドタイヤ、油圧ディスクブレーキ、8 速ギアなどを組み合わせ、都市の舗装路から未舗装路まで走るフィールドを広げたモデルです。安定したハンドリングとコントロール性を備え、日常の移動からグラベルやツーリングまで、一台で幅広いライドを楽しむことができます。



未舗装路や起伏のある道でも、安定した走行性能とコントロール性を発揮する Brompton G Line

■BROMPTON JAPAN コメント

Brompton は、自転車そのものだけでなく、移動の楽しさや、街や自然との関わり方を提案するブランドです。G Line は、これまでの Brompton が得意としてきた都市での移動に加え、その先にある未舗装路や自然のフィールドまで、ライドの可能性を広げます。「Brompton G Line Experience -春日山・奈良-」を通して、実際の道を走るからこそ感じられる走破性や安定感、そして「これまで行かなかった場所へ行ける」という G Line ならではの価値を体験していただければと思います。

【Brompton について】

都市のために設計された折りたたみ自転車ブランド Brompton（ブロンプトン）は、世界 47 カ国で販売され、生産台数の 70%以上を海外へ輸出しています。1975 年に創業者アンドリュー・リッチーが最初の一台を製作して以来、これまでに 100 万台以上が世界の道を走り、現在は年間約 10 万台を生産しています。折りたたむと約 1/3 のサイズになり、T Line で平均約 7.95kg、スタンダードモデルで約 11kg という軽量性を実現。電車通勤や車のトランクへの収納など、さまざまな移動手段と組み合わせた都市型モビリティとして活用されています。Brompton は B Corp 認証企業であり、社会・環境への配慮や透明性などの観点から企業活動を評価する国際的なコミュニティの一員です。Brompton1 台の製造における CO₂排出量は自動車より 6.2t 少なく、折りたためば 42 台が自動車 1 台分の駐車スペースに収まります。現在、ロンドン、パリ、ニューヨーク、東京、ミラノ、シンガポールなど世界各都市に 15 店舗のフラッグシップストア「Brompton Junction」を展開し、さらに世界中の厳選された約 1,500 の独立系自転車販売店を通じて販売されています。

BROMPTON

- Brompton 公式ブランドサイト：<https://jp.brompton.com/>
- Brompton 公式 Instagram：https://www.instagram.com/brompton_jp/

●オフィシャル素材は下記のリンクよりご確認ください。

- Brompton G Line Experience
https://drive.google.com/drive/folders/1Ww4mgpCgWuDL4H4po2pL8d0HHnqRloeM?usp=drive_link

- Brompton プレスキット
https://drive.google.com/drive/folders/1lKQqry8sOY3a8IWGwPKcT-VgOKfPFaCk?usp=drive_link

※ブランド表記ガイドラインをまとめておりますので、よろしければご利用ください。

- 本件に関する報道関係のお問い合わせ -

- BROMPTON JAPAN 株式会社：担当／曾我 厚太郎

Email／bromptonjp.pr@brompton.co.uk

- BROMPTON JAPAN PR 事務局：stop monkeying around 株式会社 内

担当／西辻 圭子、坂井 秀彦

連絡先／080-5689-6634（西辻）090-6659-0465（坂井）

Email／brompton_japan_pr@stopmonkeying.net